

杉並区立杉並和泉学園中学部

令和2年度 男子硬式テニス部の活動方針・活動計画

令和2年8月3日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	高木 克将			
顧問	目黒 俊史			

2 部員数 7年生3人 8年生10人 9年生6人 合計19人
(令和2年7月末現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
- ・共に認め励まし、支え合い、磨き高めあって努力を積み重ねる。(Communicate)
 - ・常に自分や部員一人一人の成長を目指す。練習や試合では強い相手、そして何よりも内なる弱い自分自身に臆することなく挑戦し続ける。(Challenge)
 - ・技術面や精神面等において個人やチームの課題を振り返り、自分たちが硬式テニス部の伝統を創っていく気持ちをもち続けて活動する。(Create)
- (2) 競技大会等の具体的到達目標
- ・ブロック大会の上位進出（本戦出場）を目指す。
 - ・都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。

4 活動方針

- (1) 一生懸命にやる（何事にも、これを一番大切にする）
- (2) ずっと感謝の気持ちを忘れない
(道具、場所、仲間、保護者やその他すべてに感謝する)
- (3) みんなのことを見て行動する（「自分さえよければ」の考えはしない）
- (4) 行動はすばやくする（だらだらせず、一つ一つをすみやかに行う）
- (5) 上手くなりたいという気持ちをもつ（何事も目標を持って取り組む）
- (6) 集中して練習する（限られた時間を上手く使う）
- (7) きりかえを早くする（オンとオフの切りかえをきちんとする）
- (8) テニス部の伝統をつくる
(先輩は後輩にルールやマナーをきちんと教えられるようにする)
(後輩は先輩を見て学び、行動に生かせるようにする)
- (9) 日常生活も意識を高くする（大きなあいさつやていねいな言葉遣いをする）
- (10) 好きになる・・・テニスも仲間も好きになる（3年間続けられるようにする）

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

体罰、暴力的指導や、行き過ぎた指導のない部活動を展開する。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力・暴言の禁止

上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力・暴言により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 事故防止・安全面の配慮

杉並区立学校感染症対策のガイドライン等を活用して新型コロナウイルス感染症対策を徹底する。特に、夏季は熱中症対策にも気を付ける。生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：月・火・木・金・土 ※日曜日に大会有

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00 (2時間程度)

休日 8:30～12:30 (3～4時間)

(4) 休養日：水・日曜日

(日曜日が大会の場合は翌週に休養日が3日になるように設定)

(5) 年間活動予定（例年）【参加予定の大会含】

学 期	月	内 容
1 学期	6	生徒会部活動紹介
	8	杉並区大会（団体） 部活動保護者会（活動方針等の説明）
2 学期	9	第3ブロック新人戦（都大会予選・個人、団体） (休日は練習試合を実施)
	10	杉並区新人戦（団体） (休日は練習試合を実施)
	11	杉並区新人戦（団体） (休日は練習試合を実施)
	12	第3ブロック新進大会
3 学期	1	体力強化月間 (休日は練習試合を実施)
	2	体力強化月間 (休日は練習試合を実施)
	3	杉並区大会（団体・個人） 体力強化月間 冬季休業中 (練習・練習試合)

※新型コロナウイルス感染症の影響により年間活動予定は大幅な変更があることが予想されます。

予めご了承ください。